

	情報発信	コミュニティ形成・連結	プロジェクト創出	プロジェクトのショーケース																																																																																			
目標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 情報発信件数</td> <td>700</td> <td>700</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R1	H30	① 情報発信件数	700	700	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① イノベーション人材のコミュニティ形成イベント (うち、テックミーティング)</td> <td>150回 6回</td> <td>72回 4回</td> </tr> <tr> <td>② 海外WS(学生、起業家)</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R1	H30	① イノベーション人材のコミュニティ形成イベント (うち、テックミーティング)	150回 6回	72回 4回	② 海外WS(学生、起業家)	1回	1回	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① イノベーション人材育成プログラム</td> <td>6回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>② オープンイノベーションプログラム</td> <td>8回</td> <td>8回</td> </tr> <tr> <td>③ ピッチイベント</td> <td>50回</td> <td>50回</td> </tr> <tr> <td>④ OIHシードアクセラレーションプログラム(OSAP)</td> <td>20社</td> <td>20社</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R1	H30	① イノベーション人材育成プログラム	6回	2回	② オープンイノベーションプログラム	8回	8回	③ ピッチイベント	50回	50回	④ OIHシードアクセラレーションプログラム(OSAP)	20社	20社	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 国際イノベーション会議開催回数</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>② 参加者</td> <td>700人以上</td> <td>700人以上</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R1	H30	① 国際イノベーション会議開催回数	1回	1回	② 参加者	700人以上	700人以上																																												
項目	R1	H30																																																																																					
① 情報発信件数	700	700																																																																																					
項目	R1	H30																																																																																					
① イノベーション人材のコミュニティ形成イベント (うち、テックミーティング)	150回 6回	72回 4回																																																																																					
② 海外WS(学生、起業家)	1回	1回																																																																																					
項目	R1	H30																																																																																					
① イノベーション人材育成プログラム	6回	2回																																																																																					
② オープンイノベーションプログラム	8回	8回																																																																																					
③ ピッチイベント	50回	50回																																																																																					
④ OIHシードアクセラレーションプログラム(OSAP)	20社	20社																																																																																					
項目	R1	H30																																																																																					
① 国際イノベーション会議開催回数	1回	1回																																																																																					
② 参加者	700人以上	700人以上																																																																																					
実績 アウトプット(事業量)	<p>発信件数 計 1,362 件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"><内訳></th> <th colspan="2">日本語</th> <th colspan="2">英語</th> </tr> <tr> <th>R1</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イベント告知</td> <td>176</td> <td>276</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>イベントレポート</td> <td>19</td> <td>14</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起業家紹介等</td> <td>8</td> <td>21</td> <td>11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>ニュース</td> <td>22</td> <td>37</td> <td>32</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>HPコンテンツ</td> <td>61</td> <td>89</td> <td>12</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>FB投稿</td> <td>433</td> <td>295</td> <td>263</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>メルマガ</td> <td>28</td> <td>52</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>Linked in</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>230</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>その他(DM等)</td> <td>64</td> <td>61</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>811</td> <td>845</td> <td>551</td> <td>73</td> </tr> </tbody> </table>	<内訳>	日本語		英語		R1	H30	R1	H30	イベント告知	176	276	0	0	イベントレポート	19	14	3	0	起業家紹介等	8	21	11	0	ニュース	22	37	32	0	HPコンテンツ	61	89	12	25	FB投稿	433	295	263	48	メルマガ	28	52	0	0	Linked in	0	—	230	—	その他(DM等)	64	61	0	0	合計	811	845	551	73	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① イノベーション人材のコミュニティ形成イベント (うち、テックミーティング)</td> <td>185回 6回</td> <td>210回 4回</td> </tr> <tr> <td>② 海外WS</td> <td>0回</td> <td>2回</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R1	H30	① イノベーション人材のコミュニティ形成イベント (うち、テックミーティング)	185回 6回	210回 4回	② 海外WS	0回	2回	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① イノベーション人材育成プログラム</td> <td>34回</td> <td>22回</td> </tr> <tr> <td>② オープンイノベーションプログラム</td> <td>15回</td> <td>15回</td> </tr> <tr> <td>③ ピッチイベント</td> <td>68回</td> <td>56回</td> </tr> <tr> <td>④ OIHシードアクセラレーションプログラム(OSAP)</td> <td>20社</td> <td>20社</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R1	H30	① イノベーション人材育成プログラム	34回	22回	② オープンイノベーションプログラム	15回	15回	③ ピッチイベント	68回	56回	④ OIHシードアクセラレーションプログラム(OSAP)	20社	20社	<p><新型コロナウイルス感染症の影響により中止></p>
<内訳>	日本語		英語																																																																																				
	R1	H30	R1	H30																																																																																			
イベント告知	176	276	0	0																																																																																			
イベントレポート	19	14	3	0																																																																																			
起業家紹介等	8	21	11	0																																																																																			
ニュース	22	37	32	0																																																																																			
HPコンテンツ	61	89	12	25																																																																																			
FB投稿	433	295	263	48																																																																																			
メルマガ	28	52	0	0																																																																																			
Linked in	0	—	230	—																																																																																			
その他(DM等)	64	61	0	0																																																																																			
合計	811	845	551	73																																																																																			
項目	R1	H30																																																																																					
① イノベーション人材のコミュニティ形成イベント (うち、テックミーティング)	185回 6回	210回 4回																																																																																					
② 海外WS	0回	2回																																																																																					
項目	R1	H30																																																																																					
① イノベーション人材育成プログラム	34回	22回																																																																																					
② オープンイノベーションプログラム	15回	15回																																																																																					
③ ピッチイベント	68回	56回																																																																																					
④ OIHシードアクセラレーションプログラム(OSAP)	20社	20社																																																																																					
目標・達成水準	<p>国内外のメディア掲載</p> <p>定量的指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>② FB ページ「いいね」純増数</td> <td>200</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>③ メルマガ登録者純増数</td> <td>500</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>④ 展示会出展回数</td> <td>2</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>定性的指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ● メディア掲載数及びメディアによる評価 ● OIH 会員リストの整備と共有 ● 成功起業家のライブラリーの充実 起業家をヒアリング・取材の上、ライブラリーとして掲載 15社 	項目	R1	H30	② FB ページ「いいね」純増数	200	—	③ メルマガ登録者純増数	500	—	④ 展示会出展回数	2	—	<p>大阪・関西の既存企業、大学、官民のイノベーション支援拠点などの参画者を増やし、連携事業の充実やイノベーション創出を担う人材を輩出する多様なコミュニティの活動が活性化している</p> <p>定量的指標 (開設(2013)～2021 年度累計)</p> <p>① 会員制度(OIH メンバーズ)パートナー登録者数: 100 者増 (2019～2021 年度累計)</p> <p>定性的指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コミュニティの形成が多数促進され、多様な人材が参画 ● グローバルネットワークの形成 	<p>イノベーション創出に資するプロジェクトの具体化が進行している</p> <p><プロジェクト定義> 支援の結果、 ・複数の事業者間で守秘義務・共同研究等契約関係を結んでいるもの ・ソフトウェア等における試作版の公開がなされたもの。 ・資金調達に向けた具体的アクションがあるもの</p> <p>定量的指標</p> <p>① プロジェクト創出・推進支援件数: 年間55件(2019～2021 年度累計 180 件以上)</p> <p>③ 資金調達額: 累計50億円(調査回答分/2019～2021 年度)</p> <p>④ 支援企業の海外事務所開設、又は海外企業との提携件数: 累計3件(2019～2021 年度累計)</p>	<p>開催する国際会議が国内外から注目度が高いプロジェクト発表の場となる。</p> <p>定量的指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 海外からの参加者数</td> <td>100人</td> <td>100人</td> </tr> <tr> <td>② メディア掲載数</td> <td>10件以上</td> <td>10件以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>定性的指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 参加者やメディアによる評価内容 ● YouTube、Facebook の情報発信効果 	項目	R1	H30	① 海外からの参加者数	100人	100人	② メディア掲載数	10件以上	10件以上																																																														
項目	R1	H30																																																																																					
② FB ページ「いいね」純増数	200	—																																																																																					
③ メルマガ登録者純増数	500	—																																																																																					
④ 展示会出展回数	2	—																																																																																					
項目	R1	H30																																																																																					
① 海外からの参加者数	100人	100人																																																																																					
② メディア掲載数	10件以上	10件以上																																																																																					
目標設定の考え方	2018 年度までの実績を勘案して設定	2018 年度までの実績を勘案して設定	2018 年度までの実績を勘案して設定	時宜にあったテーマ設定や効果的な情報発信を行うことで、少なくとも昨年度並みの成果を設定																																																																																			
実績	<p>定量的指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① FB ページ「いいね」純増数</td> <td>360</td> <td>388</td> </tr> <tr> <td>② メルマガ登録者純増数</td> <td>1,705</td> <td>1,371</td> </tr> <tr> <td>③ 展示会出展回数</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>定性的指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ● WEB メディア掲載 24 回 ● 新聞・雑誌掲載 13 回 ● 成功起業家ライブラリーへの掲載 8 社 	項目	R1	H30	① FB ページ「いいね」純増数	360	388	② メルマガ登録者純増数	1,705	1,371	③ 展示会出展回数	4	3	<p>定量的指標</p> <p>① パートナー登録者数: 43 者増</p> <p>定性的指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ドイツの Factory を始めとした新たなグローバルネットワークを構築 ● タイ国家イノベーション庁やシンガポール国立大学等、既存のネットワークを強化。 	<p>定量的指標</p> <p>ビジネスプランコンテストや、プログラムでの成果発表等を通じて形成されたチームの状況の把握に努めている。</p> <p>① プロジェクト創出・推進支援件数: 55件</p> <p>② 資金調達額: 52億円</p> <p>③ 海外事務所開設、海外企業との提携件数: 1件</p>	<p><新型コロナウイルス感染症の影響により中止></p>																																																																							
項目	R1	H30																																																																																					
① FB ページ「いいね」純増数	360	388																																																																																					
② メルマガ登録者純増数	1,705	1,371																																																																																					
③ 展示会出展回数	4	3																																																																																					

注: 「大阪イノベーションハブ(OIH)を拠点としたグローバルイノベーション創出支援の基本方針(以下、「基本方針」という)」KPI 目標値

注: 「基本方針」KPI 実績値

			情報発信	コミュニティ形成・連結	プロジェクト創出	プロジェクトのショーケース
自己評価	段階別評価	アウトプット	S	A	A	—
		アウトカム	S	A	S	—
	自己評価各事項別コメント		<ul style="list-style-type: none"> ● Linkedin アカウント開設や Facebook の投稿数増など、SNS 活用及び英語での発信強化に注力した結果、情報発信数は年間目標を大幅に上回った。 ● OIH の HP を全面的に刷新し、英語発信力を強化。 ● HP に「大阪スタートアップ・エコシステム」ページを新設し、グローバル拠点都市への選定に向けた英語サマリー追加など、発信力の増強に努めた。 ● 「Innovfest Unbound Singapore2019」,「Startup Thailand 2019」といった海外イベントに大阪・関西の企業等と共に PR ブースを出展。 ● 「News Picks Conference in OSAKA West Ship 2019」 「未来 2020 二次審査会」といった国内イベントに PR ブースを出展。 ● 経済誌『経済界』（発行部数8万部）に市長のコメントを寄稿。「グローバル拠点都市」選定に向けた意気込みを PR。 ● 小中学生向けの起業家教育に繋がるイベントを予定していたが、コロナ禍の影響により延期。 ● 成功起業家ライブラリー掲載数は目標未達。 	<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍の影響はあったが、イベント数は目標を概ね達成。 ● 「イントルプレナーミートアップ」プログラムにより、大企業の新規事業担当者を OIH に誘引。 ● OSAP 採択企業 80 社によるコミュニティ形成を目的としたアラムナイ活動を2回実施。 ● コロナ禍による渡航制限を受け、海外 WS は中止。 ● パートナー登録者数については、年間 43 者増と順調に推移。 ● 「スタートアップ・エコシステム拠点都市形成」に向け、OIH を京阪神連携のハブに位置づけ、より広範囲でのコミュニティ形成に注力。 <p>【新たに関係を構築した国内コミュニティの例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● テレビ大阪 ● 丸紅 ● 一般社団法人あさひ会 ● JR 東日本シンガポール事務所 <p>【新たに関係を構築した海外機関等の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● German Startup Association（ドイツ） ● Factory（ドイツ） ● Tech Shake（フィリピン） ● 500 Startup Singapore（シンガポール） ● Agorize Japan（フランス） 	<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍の影響はあったが、イベント数は目標を達成。 ● 米国発祥の世界的ピッチコンテスト「Startup World cup」の予選を大阪で初開催し、成功裏に閉幕。 ● 昨年に引き続きオランダ発祥の国際ピッチコンテスト「Get in the Ring 2020」日本予選を実施し、オンラインで配信。 ● 総務省・NICT（情報通信研究機構）主催の「起業家万博」・「起業家甲子園」の近畿地区予選を開催。 ● 起業家人材を増やすため、学生等を対象とした教育事業を実施。外部団体との連携によって、参加者数や内容も充実したプログラムとなりプロジェクト創出にも繋がった。 ● 大学の技術シーズを活用したプロジェクト創出・推進支援をめざし、複数の大学等とテックミーティングを開催。 ● 1～6期 OSAP 採択企業60社から5社を選抜し、海外展開を支援するプログラムを11月に実施。シンガポールを訪問して現地企業等との商談機会を30件創出。 ● プロジェクト創出・推進支援数は年間目標(55件)を達成。（プロジェクトの一部を、資料1P11に例示） ● 資金調達額については、総額で52億円超と目標を大幅に上回る結果となった。（内訳は OIH: 10.3億円、OSAP: 41.7億円） ● 海外事務所開設については、支援してきた SAgri 株式会社が、令和元年9月にインド現地法人「Sagri Bengaluru Private Limited」を設立。 	<ul style="list-style-type: none"> ● イベントは中止となったものの、準備の過程において一定の成果が得られた。
令和2年年度の方針			<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響で減少したスタートアップの営業/PR 機会を補うため、各種メディアのニーズを事前に把握し、確実に取り上げられる工夫を施すことで掲載機会の拡大を図る。 ・大阪府市の他のイノベーション関連施策と連携し、大阪で魅力ある施策が展開されていることを発信するとともに、「スタートアップ・エコシステム拠点都市形成」に向け、京阪神エリアでの連携を深め、更なる情報発信力の強化に取り組む。 ・引き続き、若年層の起業家教育に繋がる取組みを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインの活用拡大等、環境変化に適応した取組みを進める。 ・引き続き、様々な団体と幅広い分野・テーマのイベントを共催することで、多様な人材とのネットワークを構築する。 ・各種コミュニティや外部団体との連携を強化し、プロジェクト創出等に繋げていく。特に、関西は大企業の集積に強みがあるため、OIH のパートナーとしての参画拡大をめざしていく。 ・当面はオンライン中心で国内外の連携先とスタートアップとの相互交流の機会を設け、コミュニティの形成・連結に取り組む。 ・「スタートアップ・エコシステム拠点都市形成」に向け、京阪神連携によるコミュニティ形成/強化に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・OSAP アラムナイ等、形成できたコミュニティから新たなプロジェクトが生まれる「仕掛け」づくりに取り組む。 ・国内外のオンラインイベント等を活用し、OIH プレイヤー会員の資金調達や事業提携等を支援する。 ・産学官連携の取組みにより、大学のシーズを活用したスタートアップの輩出をめざす。 ・「With/After コロナ」がもたらす社会課題の解決に寄与するスタートアップを積極的に支援することで、世界に通用するイノベーションの創出に取り組む。 ・渡航制限下でも、これまで培ってきたグローバルネットワークを活かして、海外展開事例の創出をめざす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインを中心に開催予定。 ・大阪市やOIHが培った海外ネットワークを活用し、優秀なスタートアップの参画に、引き続き取り組む。 ・「スタートアップ・エコシステム拠点都市形成」に向け、京阪神間の連携を深めつつ、海外アクセラレーターやJETRO の対日投資支援の取組みなど、様々な機関が実施する事業との連携を更にすすめることで相乗効果を高める。 ・経済団体や大学との連携をさらに強化し、大企業や学生などイノベーションエコシステムの担い手の参画とイベントでの新たな出会いの創出を図る。
評議会評価	段階別評価		S	A	S	—
	事業総括コメント		<ul style="list-style-type: none"> ・年明けはコロナ禍の影響を受けたが、実施する各取組を着実に進めた結果、資金調達額（アウトカム）等特筆すべき実績を含め、全体として目標を大きく上回る成果を挙げていることが評価できる。 ・これらの OIH の活動実績を活かし、京阪神連携により内閣府のスタートアップ・エコシステム拠点都市の選定において「グローバル拠点都市」に選ばれたことも評価できる。 ・今後、オンライン化でコミュニティづくりも変わり、「各コミュニティをどう効率よく連結していくのか」が重要になるが、それらの土台となる関係が、諸外国やコミュニティと構築できている。 ・大阪の強みである創業、ものづくり、テクノロジーに対して、オンラインで世界中から容易にアクセスできるようにしていくことが重要な段階に来ている。 ・スタートアップとの連携先の選択肢に、高校生を含む若者達も入ると課題解決への意識も広がるため、教育機関等との連携を強化していくことが重要なフェーズに来ている。 			

評価：S 目標・達成水準を上回っており、特筆すべき進捗状況にある
A 目標・達成水準に到達しており、順調に進捗している
B 目標・達成水準の到達に向けて、おおむね進捗している
C 目標・達成水準の到達のために、重大な改善事項がある